

▶ スコアボード ▶

キリンチャレンジカップ2018  
 5月30日(水) 日産スタジアム  
 日本代表 vs ガーナ代表

第98回 天皇杯 2回戦  
 6月6日(水) ニッパツ三ツ沢球技場  
 横浜F・マリノス vs (大阪府代表-山口県代表)勝者



発行 一般社団法人横浜サッカー協会  
 編集 同 広報委員会  
 〒222-0033  
 横浜市中区新横浜2-6-3  
 DSM新横浜7F  
 TEL(045)474-4315 FAX474-4316  
 http://www.yokohama-fa.or.jp  
 印刷 神奈川新聞社  
 〒231-8445 横浜市中区  
 太田町2-23  
 TEL227-0739 FAX227-0785

= 第20回 日産スタジアム杯 =

**優勝**

小学生男子の部 港北区選抜  
 小学生女子の部 港南区選抜  
 中学生の部 桐蔭学園中学校



第20回日産スタジアム杯少年サッカー大会小学生の部は、横浜市内18区の選抜チームの大会で、3区ずつ6ブロックに分け、1月6日、7日、8日しんよこフットボールパークで予選リーグを行った。



各ブロック予選1位の戸塚区、都筑区、泉区、旭区、緑区、港北区とワイルドカードの金沢区、磯子区の8チームによる決勝トーナメントが1月27日、2月11日に行われ泉区と港北区が決勝に進んだ。決勝



戦は2月25日に日産ワイルド小机で行われ、決勝戦にふさわしい戦いで延長戦までもつれ2-1で港北区が優勝した。また、今年度からは小学生女子の部も行われ、16区の選抜チームが参加し、1月28日、

4区ずつ4ブロックに分け、予選リーグを行った。各ブロック上位2チームの青葉区、金沢区、緑区、瀬谷区、泉区、神奈川区、港南区、磯子区の8チームによる決勝トーナメントが2月10日に行われ青葉区と港南区が決勝に進んだ。決勝戦は2月11日に日産ワイルド小机で行われ、港南区が1-0で優勝した。中学生の部は、参加16チームによるトーナメント戦が行われ、勝ち進んできた桐蔭学園中学校と日本大学中学校の決勝戦となった。決勝戦は白熱した試合展開となり、0-0のまま延長戦に突入り、延長戦も0-0のまま決着つかずPK戦となり、桐蔭学園中学校が6-5で日本大学中学校を下し優勝した。



第28回横浜少女サッカー大会は、3月24日に玄海田公園スポーツ広場において順位決定戦を行った。決定戦には12チームが参加、トーナメント方式での熱戦が繰り広げられた。金沢ガールズ対一本松SCの決勝戦は0-0のままPK戦となったが決着せず、コイント

スで金沢ガールズの優勝となった。金沢ガールズ・キャプテン 朝木美美さんの談 この大会は6年生にとって最後の大会だったので、優勝できて嬉しかった。決勝トーナメントでは、対戦相手と激しい試合でしたが、最後まで諦めず気持ちを入れて戦い、チーム全員で優勝を手に入れることができた。

SCH・FCが2連覇!

第43回横浜少年サッカー大会(市長杯)



あざみ野FCが4位となった。

▽決勝戦 SCH・FC 2-0 横浜F・マリノスPr  
 △三位決定戦 黒滝SC 2-1 あざみ野FC



「横浜サッカー協会85年史」を発行  
 (一社)横浜サッカー協会は、広報誌Breezeの別冊版として「一社団法人横浜サッカー協会85年史」を発行した。

事業計画決まる 臨時会員総会  
 (一社)横浜サッカー協会は3月23日、平成29年度臨時



エスペランサSCが優勝 平成29年度横浜市民大会

平成29年度横浜市民大会決勝戦が2月11日、ニッパツ三ツ沢球技場で行われた。対戦は昨年度優勝のクラブテアトロと3年ぶりの優勝を狙うエスペランサSC。両チームとも家族やチームメイトの声援を受け、結果は6-1でエスペランサSCが平成26年度以来2度目の優勝を飾った。結果は大差がついたが白熱した試合展開となった。

27組54名が参加 ゴールキーパー講習会  
 平成29年度ゴールキーパー講習会が3月3日、しんよこフットボールパークにおいて少年ゴールキーパーとその指導者が参加して行われた。参加者は27組54名。講師には横浜F・マリノスから下川健一氏(横浜F・マリノスジュニアユースGKコーチ)と海老塚晋也氏(同サッカースクールGKクラス担当コーチ)をコーチに招きグラウンドレベルでの実技による講習会が行われた。参加者の少年ゴールキーパーとその指導者はベアとなり、キャッチングの仕方などゴールキーパーの技術と指導方法を学んだ。

ハーftime このBreeze 75号発行と同じ日の4月1日に神奈川県サッカー協会4種委員会の広報誌「さわやか」が最後の発行を迎えた。「さわやか」は昭和54年3月1日の第1号から39年間、毎月1回、470号を数えた。紙面には県内の少年チームだけでなく、日本各地や海外サッカーの情報、そして最近では日本代表、Jリーグチームのことなど多岐にわたっていた。毎号、選手の家族紹介などもあり、そのサッカー少年が今ではJリーグで活躍する選手となって一面を飾ったこともあった。デジタル化が進み、このBreezeも最初はすべて手書きで、写真も大きさをトリミングなど手書きで指定していた。最後に色入れしてもらって、納品されて初めて完成品を見たが、今では色もすべて入っていて、納品されたときの楽しみはなくなかった。今はインターネットやSNS等瞬時に情報が入手できることが当たり前となったが、取材された子供たちは自分のことが載った「さわやか」が届くのを楽しみにしていたことだろう。そして、今でも大切にしまっていることだろう。そんな「さわやか」がなくなってしまうのはとてもさみしい。大先輩の「さわやか」。敬意を込めてありがとうございます。(T)



平成30年度 事業計画

- サッカーに係る試合の主催及び公式記録の作成に関する事業（定款第4条第1号）
  - 平成30年度キッズ大会  
平成30年6月23日（土）、9月22日（土）、平成31年2月23日（土）
  - 第21回選抜少年サッカー大会（マリノス杯）  
平成30年3月31日（土）、4月1日（日）、8日（日）
  - 横浜市区選抜少女サッカー大会（ニッパツ横浜FCシーガルズ杯）  
平成30年7月7日（土）、8日（日）、決勝は別途
  - 第44回横浜少年サッカー大会市長杯  
平成31年1月5日（土）～3月3日（日）
  - 第45回横浜市春季少年サッカー大会  
平成30年4月15日（日）～6月24日（日）
  - 第50回横浜国際チビッ子サッカー大会  
平成30年9月9日（日）～11月25日（日）
  - 2018NHK杯8人制少年サッカー大会（兼東大会横浜市代表決定戦）  
平成30年11月3日（祝）、4日（日）
  - 第54回市長旗争奪ジュニアサッカー大会  
平成30年4月1日（日）～6月24日（日）
  - 2018YFAサマーフェスタ  
平成30年8月1日（水）、2日（木）
  - 第5回すずらん少女サッカー大会  
平成30年10月8日（祝）
  - 第26回カトレア杯少女サッカー大会  
平成30年9月23日（日）、30日（日）2日間
  - 第29回横浜少女サッカー大会  
平成31年2月11日（祝）、3月17日（日）
  - 平成30年度レディースマスターズサッカー大会  
平成30年4月15日（日）、6月10日（日）、11月25日（日）、
  - 平成30年度レディース大会  
平成30年5月3日（祝）、7月8日（日）、9月9日（日）、11月3日（祝）
  - 平成30年度市民リーグ社会人の部  
平成30年5月～31年3月
  - 平成30年度市民大会社会人の部  
平成30年5月～31年3月
  - 平成30年度市民マスターズサッカー大会  
平成30年4月～31年3月
  - シニア新春サッカーフェスティバル  
平成31年1月13日（日）
  - オールドボーイズフェスタ  
平成31年3月（予定）
  - シニア親善サッカー大会  
平成30年4月～31年3月
  - YOKOHAMA 2018ビーチサッカーフェスタ  
平成30年7月29日（日）、8月4日（土）、5日（日）
- サッカーに係る団体の登録に関する事業（定款第4条第2号）
  - チーム登録  
登録数 社会人：97 少年：172 シニア：45 女子：6  
ジュニアユース：25 中体連・J連盟チーム等：7 計352チーム  
個人登録費（四種のみ対象）  
登録数 8,950人
- サッカーの指導者等の養成に関する事業（定款第4条第3号）
  - コーチングセミナー（D級養成）平成30年10月20日（土）、21日（日）
  - 審判員の実技研修会 平成30年予定（3日間）
  - 指導者養成 基調講演会 平成30年11月
  - 審判員の観戦研修会 平成30年市民大会決勝戦予定
  - 4級審判員の強化育成事業 平成30年4月～11月（8ヶ月で3名を推薦）
- サッカー技術の向上に関する事業（定款第4条第4号）
  - ゴールキーパー講習会 平成31年3月2日（土）
  - トレンジャー（少年/少女/ジュニアユース）平成30年4月～平成31年3月
  - ジュニア競技力向上事業 平成30年4月～12月
  - 第43回神奈川県選抜少年サッカー大会への参加  
平成30年12月15日（土）、16日（日）、23日（日）
  - 第38回神奈川県選手権U-12への参加  
平成30年7月14日（土）、15日（日）、16日（祝月）
  - 第10回神奈川県選手権U-10への参加  
平成30年7月14日（土）15日（日）16日（祝月）
  - 第16回神奈川県8人制サッカー大会兼8人制関東大会予選への参加  
平成30年12月8日（土）、9日（日）
  - 第9回神奈川県地域交流大会への参加  
平成30年9月
  - 第13回神奈川県地域対抗サッカー大会への参加  
平成30年11月
- サッカーに係る広報及び普及に関する事業（定款第4条第5号）
  - 広報誌の発行  
印刷部数 2,000部 発行時期 年4回（4月・7月・10月・1月）
  - サッカーフェスティバルの開催  
平成31年1月14日（祝月）
  - シニア・レディースサッカースクール  
平成30年4月22日、5月27日、6月17日、7月22日、9月24日、10月14日の日曜日
  - 生涯サッカー教室の開催  
平成30年4月～平成31年3月 金曜日（昼間開催 30回）
- サッカーに係る地域間交流に関する事業（定款第4条第6号）
  - 第57回日朝親善サッカー大会  
平成30年8月18日（土）
  - 日韓ジュニアサッカー交流大会  
平成30年8月（日時未定）
  - 日韓シニア交流大会  
平成30年7月21日（土）～23日（月）（予定）
  - 横浜招待少年サッカー大会  
平成30年12月8日（土）、9日（日）
  - 横浜招待少女サッカー大会  
平成31年1月26日（土）、27日（日）
  - 横浜招待シニアサッカー大会  
平成31年2月2日（土）、3日（日）
  - シニア地域交流大会  
平成31年3月17日（日）
  - ねりんピック  
平成30年11月2日（金）～6日（火）本大会
  - YC&ACとの交流  
平成30年4月～平成31年3月
- サッカーの試合会場の提供に関する事業（定款第4条第7号）  
平成30年4月～31年3月
- サッカーに係る試合の運営受託に関する事業（定款第4条第8号）
  - 受託事業  
平成30年4月～31年3月  
Jリーグ・Jリーグカップ・天皇杯・国際試合・関東大学サッカーリーグ  
なでしこリーグ、ハマふれんど及びその他 各種フットサル大会の運営受託。
- スポーツ施設の管理運営受託に関する事業（定款第4条第9号）
  - 運営受託事業  
平成30年4月1日～平成31年3月31日  
しんよこフットボールパークの管理運営受託（集客業務含む）
- その他この法人の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第10号）
  - 横浜市民のスポーツ文化に対する助成事業
  - 各種大会に対する後援・協力事業  
・マリノスカップ、MHI横浜カップ、朝日新聞サッカー教室等の後援。  
・日産スタジアム・ニッパツ三ツ沢球技場及び三ツ沢陸上競技場等で開催される各種大会に役員を派遣し、運営に協力する。  
・市内各種大会へ審判を派遣し協力する。

今回で31回を迎えた市民マスターズ大会は、昨年4月から始まり40の部・3グループ（16チーム）、50の部・3グループ（17チーム）、60の部（8チーム）による覇権試合が展開さ

# 優勝

40の部 横浜シニア  
50の部 オフサイド  
60の部 いわさき60

## 平成29年度 シニアマスターズ大会



40の部は昨年と同じカードの決勝戦となった。横浜OBはリベンジとばかり奮闘したが、昨年度のシニア全国大会を制覇した横浜シニアが落ち着いた試合運びで、2-0で勝利した。

50の部では互いに点を取り合い2-2で延長戦へ突入したが前半の得点を守り抜いたオフサイド50が初優勝した。60の部では、昨年度優勝の横浜シニアをPK戦で制したいわさき60と、昨年度準優勝の神奈川60との対戦となった。前半戦は、神奈川60が先に得点し、有利に運んだ展開であったが、いわさき60の粘りが、後半に得点し延長下ロリ、PK戦まで持ち込んだ。いわさき60が初優勝を決めた。結果は、40の部では2位は



横浜OB、3位は神奈川高麗FCと横浜40。50の部は、2位がdfb50、3位はYサッカー50とY.S.C.C.50に決まった。また、60の部では優勝がいわさき60、2位神奈川60で、3位、横浜シニア60とdfb60となった。

決勝は片側トーナメント方式のため3位は2チームとなった。

写真上、40の部優勝 横浜シニア  
写真中、50の部優勝 オフサイド  
写真下、60の部優勝 いわさき60

## 横浜少女トレセンU11、U12 静岡に初の宿泊遠征



横浜少女トレセンは、活動して3年目にして初の宿泊遠征を行った。

横浜少女トレセンU11、U12の2チームで、1月13日・14日に静岡市の草薙球技場、陸上競技場で行われた静岡新春ジュニアサッカー大会に参加し、今年度のトレセン活動を終えた。

同大会には、静岡県トレセンはじめ兵庫県トレセン、滋賀県トレセン、岐阜県トレセンの県トレセンや各都市トレセンの12チームが参加して行われた。横浜少女トレセンはU11、12とも総合6位だった。

1月12・13日に横浜少女トレセンとして、第25回静岡新春ジュニアU11、12サッカー大会に参加した。

### 「気持ち」「感謝」が大切

本間友萌音さん

YFAスーパースターズ大会が2月24日に日産フイールド小机で開催された。この大会には38団体52チームの619名の元気なちびっ子が参加。父母の熱い声援を受け、フアイトあふれるプレーが繰り広げられた。

この遠征で学んだことをこれからの私のサッカーに生かしたいです。

まず試合で学んだことは、みんなの「勝つ」という「気持ち」が大切だということ。それはJFA兵庫トレセンと戦った時、先制点を取りましたが、気持ちがゆるんでしまったのか、一気に3点取られ負けてしまったからです。次に生活面では、いろいろな方に「感謝」をするということを学びました。多くの方の助けがあり、遠征に行くことができ、貴重な体験ができました。

法人会員一覧	
横浜マリノス(株)	JFE東日本ジーエス(株)
神奈川新聞社	(株)横浜アーチスト
(株)横浜シミス	(有)フリースタイル
横浜食品開発(株)	富士ゼロックス神奈川(株)

お詫びと訂正

2018年1月1日発行 第74号の『第25回カトレア少女大会』の記事で掲載されていた集合写真は第4回すずらん少女サッカー大会の集合写真でした。お詫びし訂正いたします。

